

# 南渡田地区 新産業拠点形成の取組

川崎市

# 川崎市について



Colors, Future!  
いろいろって、未来。  
川崎市

## 川崎市 KAWASAKI CITY

### 神奈川県的位置



### 川崎市の位置



出典: 地理院地図

### 市域の概況



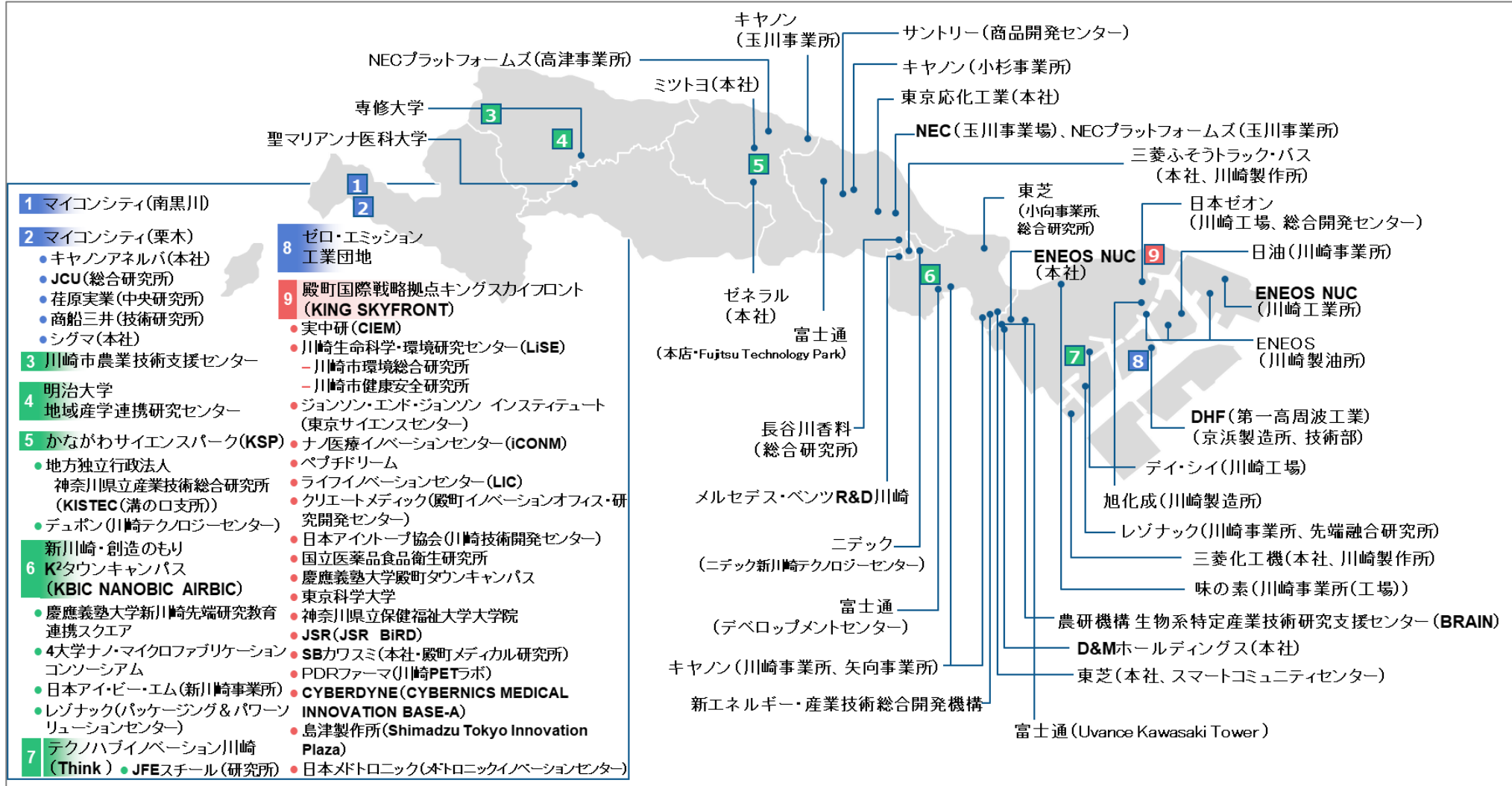
### 川崎市 DATA

人口	1,557,683人 (R7.7.1) 【政令市第6位】
面積	144.35km <sup>2</sup>



# 川崎市の研究開発拠点

市内には**550以上**の研究開発機関が立地





# 川崎臨海部について

## 川崎臨海部基礎データ

面積	約2,800ha
事業所数	約2,700
従業者数	約71,000人
製造品出荷額	約2.5兆円(市全体の約7割)
基幹的産業	石油・化学、エネルギー、 港湾物流、鉄鋼



**首都圏中心地**  
一大消費圏内に位置しており、  
都心アクセス良好のため人材確保も容易

**陸海空の結節点**  
羽田空港/京浜3港に隣接し、  
国内外へのアクセスが可能

**工業地域・工業専用地域**  
研究開発・実証・製造に適した高い  
自由度を有する広大な敷地

**化学・エネルギー産業の  
マザー工場集積**  
豊富な技術・研究開発人材及び国内外  
人材との交流

石油精製・化学

エネルギー  
・リサイクル

港湾物流

鉄鋼業  
※令和5年に高炉等休止

水素拠点

市境

横浜市





# 川崎臨海部の100年を担うプロジェクト

## 川崎臨海部約2800haのうち、約400haの土地利用転換が必要となる

### 背景・経過

令和2年に高炉等休止を含む構造改革を発表し、令和5年9月に高炉等休止扇島地区、南渡田地区、周辺地区合わせて400haを土地利用転換エリアと位置づけ各地区の計画に基づき官民連携による土地利用転換の取組を推進



# 川崎臨海部の100年を担うプロジェクト

## 【南渡田地区】約52ha

【400haの先鞭となる新産業拠点形成】  
～マテリアルから世界を変える産業拠点～

### キーワード

マテリアル、クライメートテック、スケールアップ、グローバルハブ



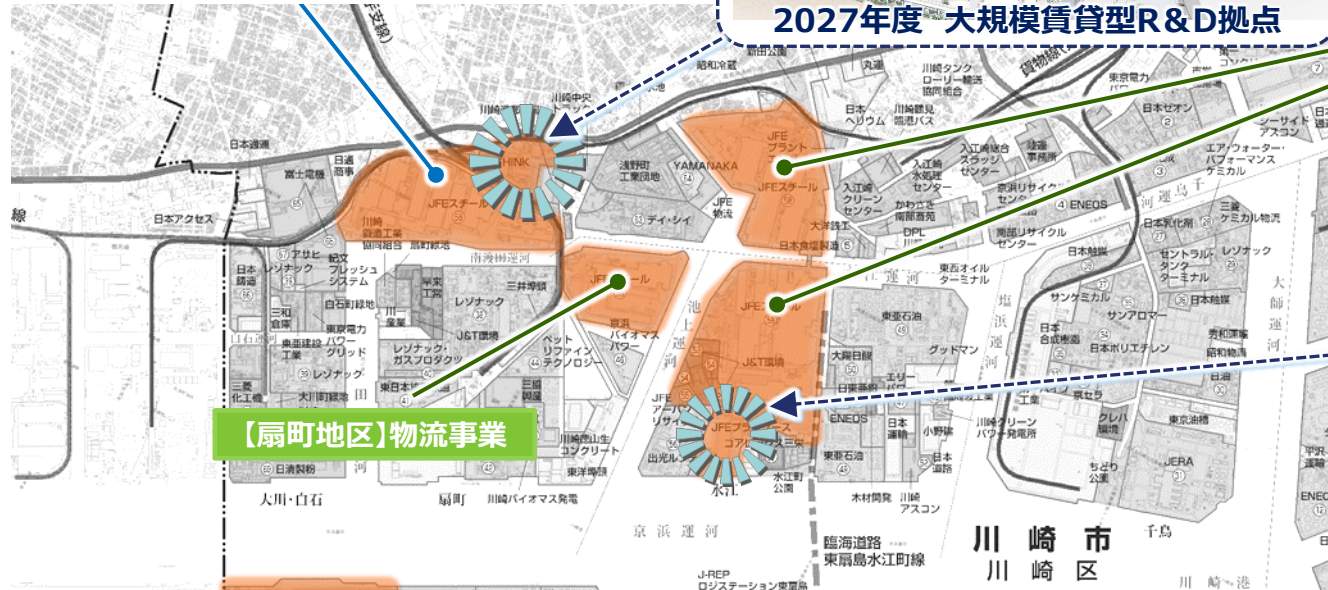
2027年度 大規模賃貸型R&D拠点

## 【池上町・水江町地区】約51ha

【土地利用の具体化に向け検討中】

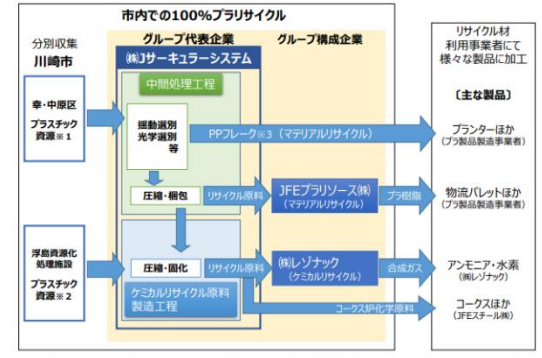
### キーワード

リサイクル、サーキュラーエコノミー



## 【扇町地区】物流事業

## 2025年 スーパーソーティングセンター整備 (一部先行稼働済)



## 【扇島地区】約280ha

【我が国の重点課題解決に資する土地利用】

### キーワード

カーボンニュートラルエネルギー、次世代産業・革新技術の創造、未来を体験できるフィールド

## 2028年 水素受入・供給拠点整備



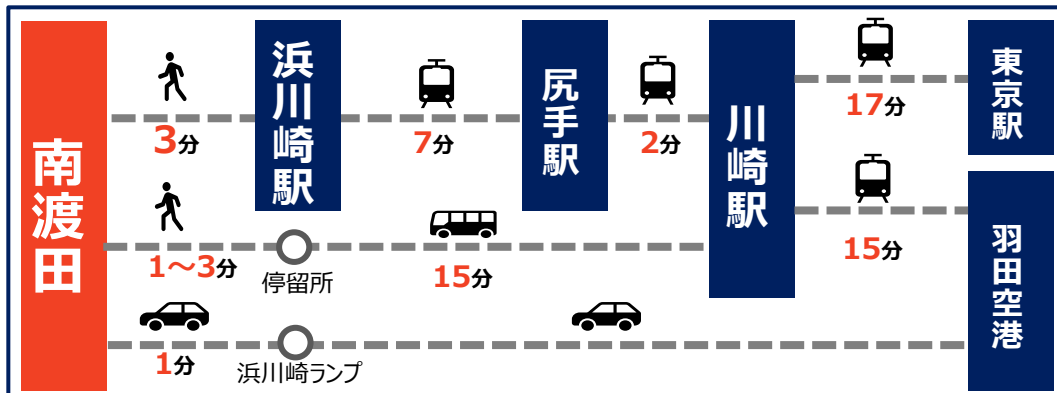
# 南渡田地区 - 新産業拠点形成の取組



## 取組経過

- 令和4年 8月  
南渡田地区拠点整備基本計画を策定
- 令和5年 3月  
JFEが北地区北側の事業者（ヒューリック（株））を選定
- 令和6年 4月  
北地区北側の事業着手（既存建築物の解体）
- 令和7年12月  
建築工事（研究棟B）の着手

## アクセス



# 南渡田地区 - 新産業拠点形成の取組

目指す方向性

## マテリアル（素材）から世界を変える産業拠点



**都心近接**  
(人材確保/一大消費圏)



**グローバル  
アクセス**



**高い自由度・  
拡張性**



**産業集積**

テーマ

Climate Tech  
×  
Scale-up

## クライメートテックを社会実装するスケールアップ拠点

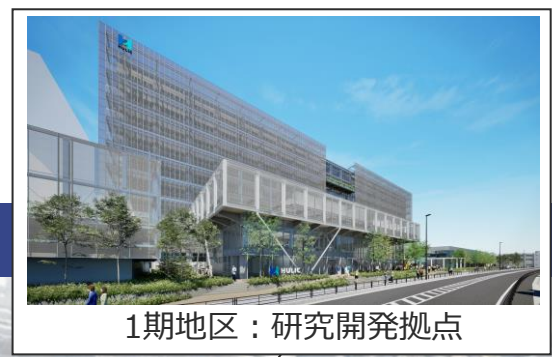
**クライメートテック**とは

気候変動の問題を解決するため、CO2排出量の削減や 地球温暖化の影響への対策を講じる革新的なテクノロジー



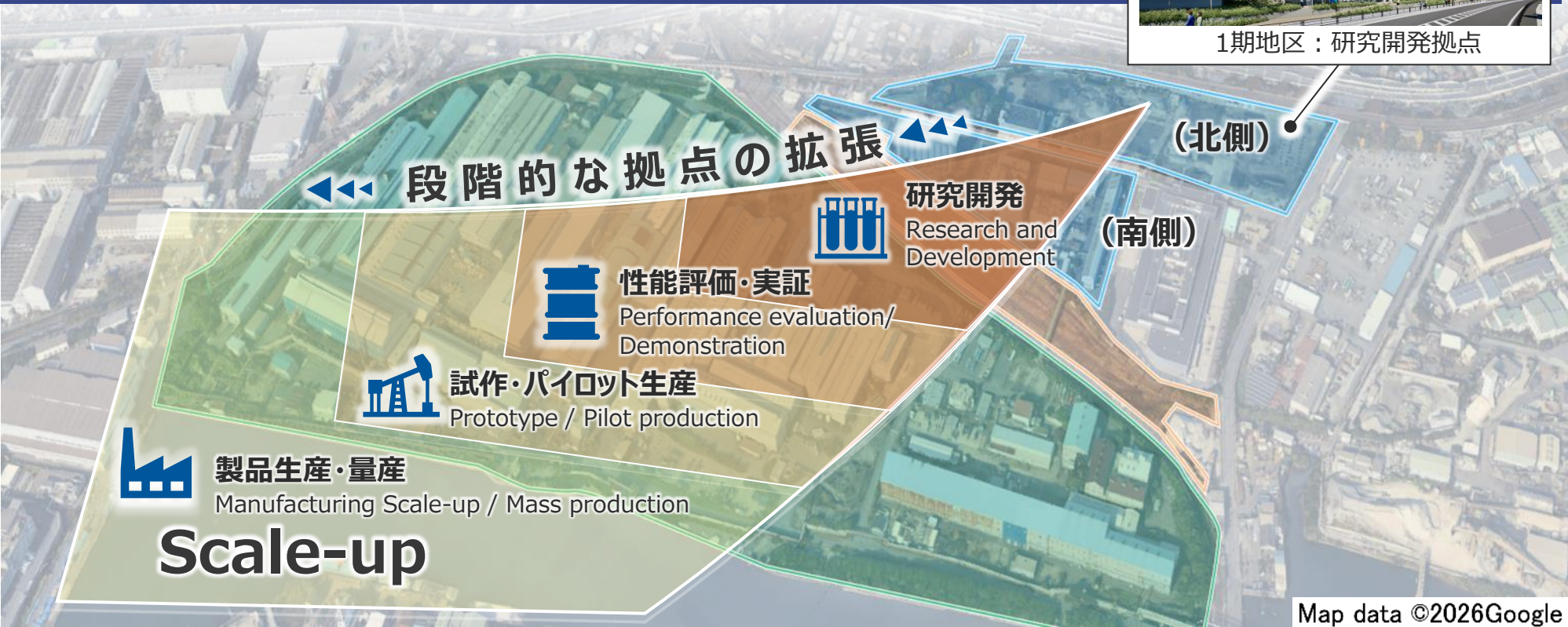
# 南渡田地区 - 新産業拠点形成の取組

素材産業における**研究開発から試作・量産まで一気通貫のスケールアップ拠点の形成**を目指す



1期地区：研究開発拠点

## 南渡田地区 Concept



**“世界に唯一無二のGXスケールアップハブ拠点”**



# 南渡田地区 - 新産業拠点形成の取組



Colors, Future!  
いろいろって、未来。  
川崎市

## ラボ機能の集積による研究開発拠点の形成



I 期地区：北地区北側（約5.6ha）

事業者：ヒューリック株式会社

まちびらき：2027年度末



I 期地区のイメージ

約10万㎡の大規模賃貸  
R&D施設

多様な研究ニーズに対応  
できる設備仕様

研究棟A

研究棟C

研究棟B

商業棟

コミュニティ棟

研究棟

オープンイノベーションの  
創出に向けた交流の  
仕組みづくりを推進

快適な就業環境の創出に  
向け、商業機能を整備

# 南渡田地区 - 新産業拠点形成の取組

## I 期地区（北地区北側）の全体配置図



	研究棟A	研究棟B (コミュニティ棟含む)	研究棟C	研究棟	商業棟
主要用途	研究所	研究所、店舗	研究所	研究所	店舗
延べ面積	約 13,340㎡	約 62,000 ㎡	約 20,000 ㎡	未定	約 7,600 ㎡
建物高さ	約 37 m (8F)	約 51 m (9F)	約 51 m (10F)	未定	約 10 m (2F)

# 南渡田地区 - 新産業拠点形成の取組

## 研究棟Bの 平面プラン (基準階)

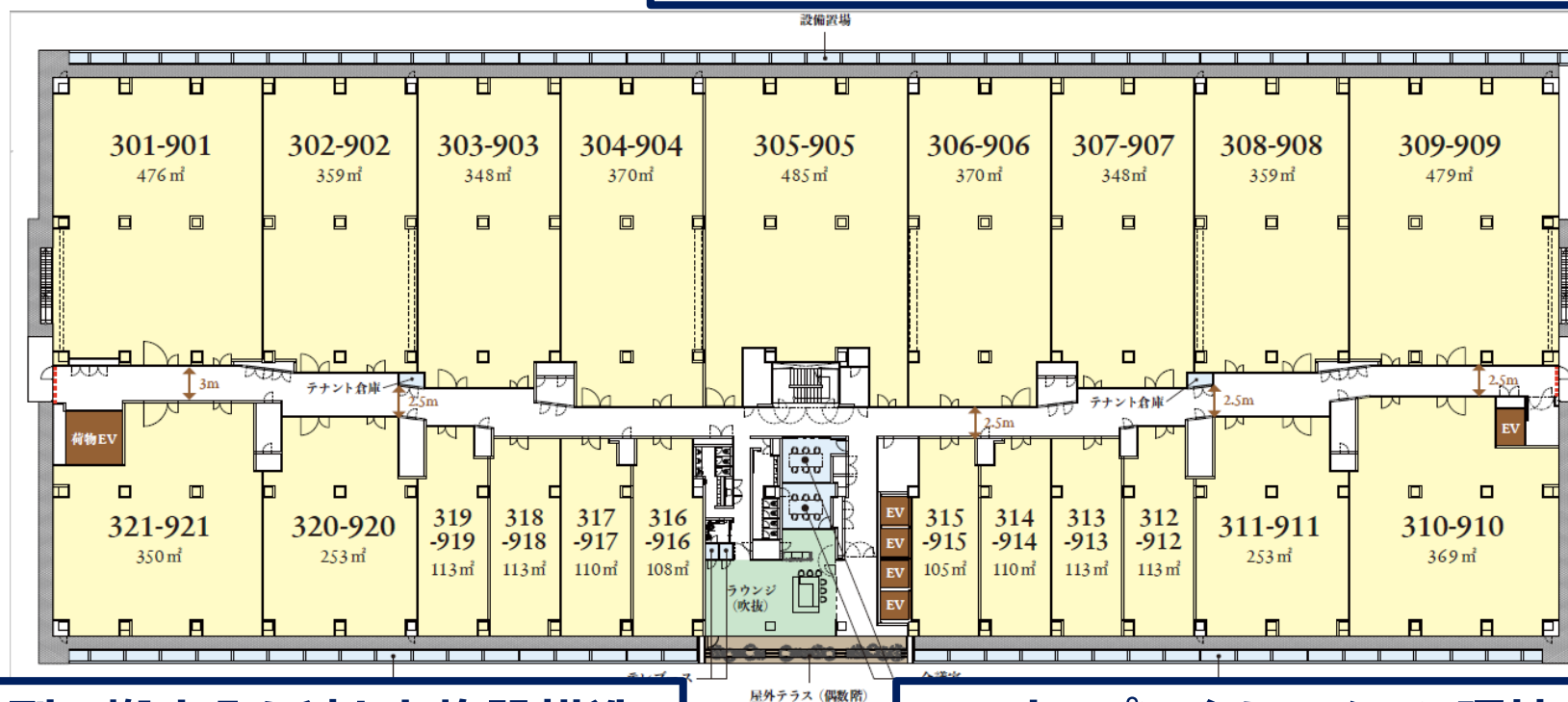
※現時点での計画であり、今後変更となる場合があります。

### 豊富な区画バリエーション

1区画約30坪～1フロア  
約2,000坪の区画割が可能

### フレキシビリティの高い貸室

自由度の高いスケルトン区画のほか、一部、初期費用負担を軽減する空調・照明実装済のセットアップ区画（スタートアップ向け）を検討中



### 大型の搬出入に適した施設構造

4tサイズの貨物用EVと、2.5m(一部3m)幅の廊下・専有部開口で大型機器の搬出入に対応

### オープンバージョン環境

会議室やイベントスペースを備えるコミュニティ棟に加え各階にも会議室やラウンジなど共用部が充実

# 南渡田地区 - 新産業拠点形成の取組

## 研究棟Bフロア構成

フロア	フロア コンセプト	階高	床荷重	床仕上	電気容量		最大局所 排気量 (目安)	排気方法/設備置場	フロア
					単相 (100/200V)	三相 (200V)			
9F	Heavy Experiment Zone	4,300m m	500 kg/m <sup>2</sup>	耐薬 長尺シート	200VA/m <sup>2</sup>	230~ 370VA/m <sup>2</sup>	2,100~ 12,600CMH	各区画各階排気※/ メカニカルバルコニー設置 + 屋上排気/設置対応可能	9F
8F									8F
7F									7F
6F	General Experiment Zone	4,300m m	500 kg/m <sup>2</sup>	耐薬 長尺シート	200VA/m <sup>2</sup>	230~ 370VA/m <sup>2</sup>	1,680~ 6,300CMH	各区画各階排気※/ メカニカルバルコニー設置	6F
5F									5F
4F									4F
3F									3F
2F	Large Equipment Experiment Zone	5,500m m	1,000 kg/m <sup>2</sup>	コンクリート 表面強化剤	200VA/m <sup>2</sup>	230~ 370VA/m <sup>2</sup>	1,680~ 6,300CMH	各区画各階排気※/ メカニカルバルコニー設置	2F
1F		6,000m m	1,500 kg/m <sup>2</sup>						420~ 520VA/m <sup>2</sup>

※スクリー付ドラフトチャンバーなど除外装置一体型設備を想定

### 貸室/設備概要

基準階面積	約6,700m <sup>2</sup> (約2,000坪) ※最小区画: 約100m <sup>2</sup> (約30坪)
給水	各区画引込済 (廊下側 1 か所/25~40A)
排水	各区画 2 系統 (実験排水/一般排水) 引込済 ・実験排水: 1 ~ 3 か所/各100A ※3次洗浄後のみ排水可 ・一般排水: 廊下側 1 か所/100A ※300m <sup>2</sup> 以下区画の除く
危険物・ガス	・危険物/実験用高圧ガス取扱可 ※種別・量は要相談
その他	・P2/BSL2 対応可 ・扉サイズ W2.5m×H2.5m ※一部区画W3.0m×H3.0m ・搬出入EV (4トﾝ、W2.5m×D3.0m×H3.0m)

### 引渡し仕様

天井仕上	スケルトン ※一部システム天井実装区画検討中
空調	実装なし ※一部実装(一般事務所相当)区画検討中 ※ラボ機器熱負荷対応や局所排気による エアバランス用空調の設置工事は賃借人区分
照明	実装なし ※一部実装区画検討中
床仕上	耐薬長尺シート張り

※現時点での計画であり、今後変更となる場合があります。

# 南渡田地区 - 新産業拠点形成の取組



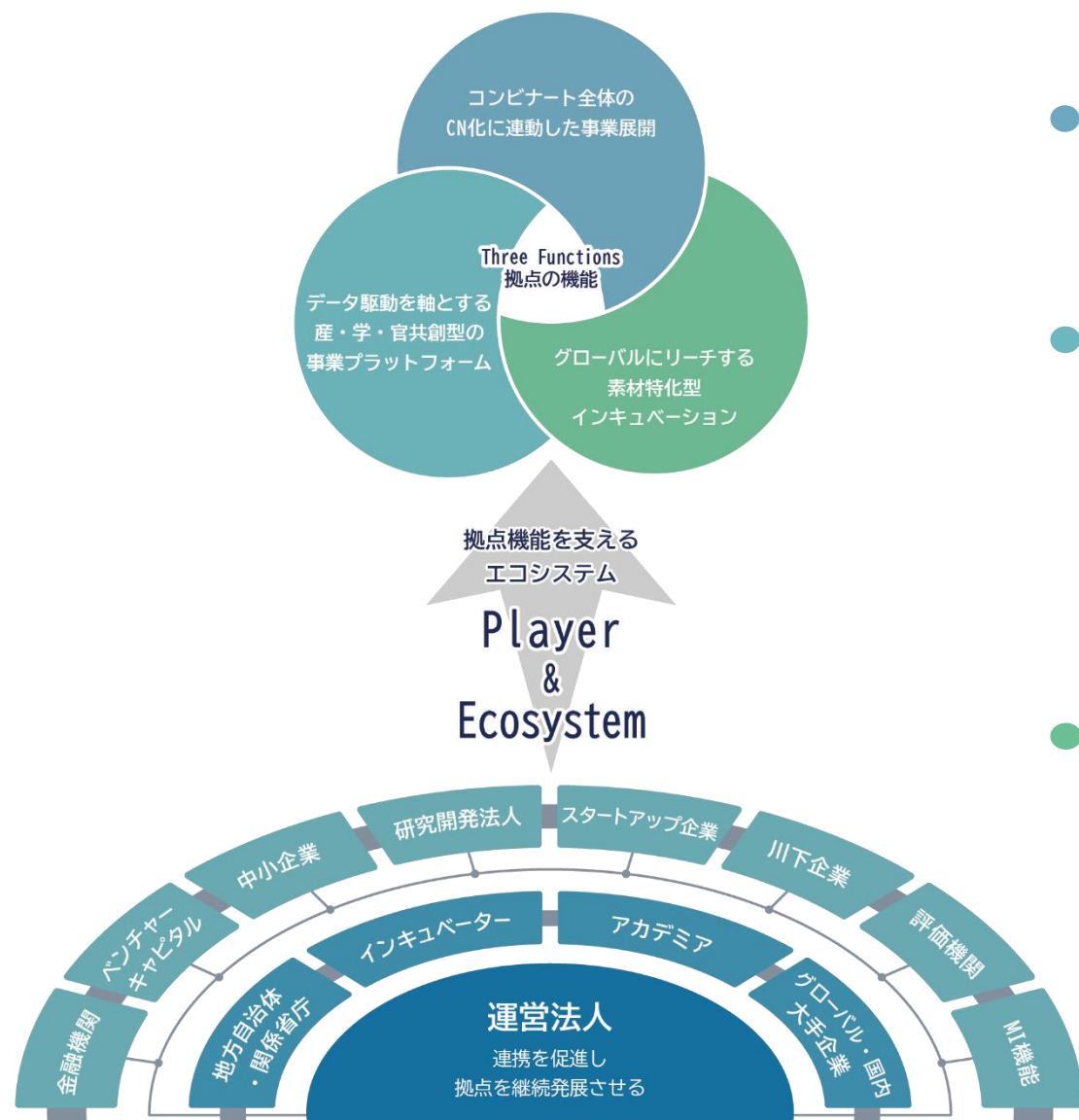
Colors, Future!  
いろいろって、未来。  
川崎市

※イメージ



# 南渡田地区 - 拠点の成長戦略

先端素材企業、スタートアップ、アカデミア、インキュベーターなど、多様な関係者との強力なエコシステムを構築し、グローバル市場を見据えたクライメートテック関連産業の創出・成長を支援します



- コンビナート全体のCN化に連動した事業展開
  - ・ 扇島地区の水素供給拠点化に伴う水素利活用の促進
  - ・ マテリアル・ケミカルサイクルPJの実装等、サーキュラーエコノミーへのアプローチ
- データ駆動を軸とする産・学・官共創型の事業プラットフォーム
  - ・ 国研と連携したデータ活用
  - ・ 技術開発の最適化・生産プロセスの高度化支援
  - ・ シーズ・ニーズのマッチングによる新規事業創出、投資先の発掘
  - ・ 国プロ参画のコーディネート
  - ・ アカデミアとの共同研究・事業連携支援
- グローバルにリーチする素材特化型インキュベーション
  - ・ 資金支援(直接・間接)
  - ・ 高度人材紹介
  - ・ 経営・エンジニア人材の育成
  - ・ 羽田空港への近接性の活用
  - ・ 海外VC・インキュベーターを通じた海外市場へのアクセス
  - ・ 海外スタートアップエコシステムとの連携

# イノベーションエコシステムの構築に向けて

## ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター(株)と協定を締結

南渡田地区におけるイノベーションエコシステムの構築に向けて連携

主な協力内容： ● 事業創出及び企業育成 ● 産業拠点形成の推進方策 ● 企業誘致



Universal Materials  
Incubator Co.,Ltd.

世界的にも稀有な素材産業に特化した  
インキュベーター

木場社長は内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム」  
(SIP) のプログラムディレクター (PD) を務める



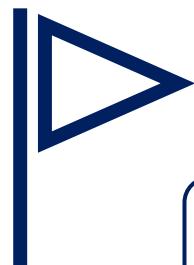
SIP

戦略的イノベーション創造プログラム  
Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program

国や物質・材料研究機構 (NIMS) 等と連携し、  
我が国からマテリアルユニコーンを数多く創出するための  
エコシステム確立に取り組む

マテリアルユニコーンの出口を南渡田へ

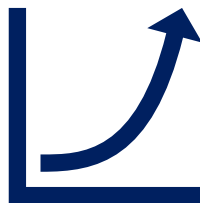
## GX戦略地域（コンビナート等再生型）の認定獲得



GXに関する新技術の社会実装を切り口として、産業用地としての土地の整備や、電気や排水などの産業インフラ等を備えた拠点整備などを支援する**国の新制度「GX 戦略地域」への選定を目指します。**

〔令和8年4月：GX戦略地域の**有望地域**に選定  
令和8年夏頃：国による最終審査・GX戦略地域認定〕

## 成長戦略



**マテリアルイノベーションエコシステムの構築**に向け多様な関係者との**連携可能性**を追求します。

## 基盤整備等の推進



研究開発から生産までを**一気通貫で実現**できるような土地利用に向けて、**基盤整備の取組**を推進します。

## GX戦略地域（コンビナート等再生型）

R8.4：川崎市が有望地域に選定  
R8夏頃：GX戦略地域の決定

産業資源であるコンビナート跡地等を核に「新たな産業クラスター」の創出を目指す制度。国による支援と規制・制度改革を一体的に措置予定

既存用地・設備の有効活用促進

- 共用インフラの整備支援（今後具体化）
- 既存設備の転換支援（今後具体化）
- 先行的・計画的な電力系統の整備
- 設備撤去等、用地転換の迅速化を促す支援（今後具体化）
- その他インフラ整備に係る支援（今後具体化）

● 事業化促進支援

GX新産業の担い手の呼び込み

- 国内外からの投資の呼び込み
- **ディープテックスタートアップの支援（①補助率1/2）**  
→GXスタートアップに対し、①大規模な事業開発の支援②初期需要創造に向けた支援（予定）を措置

事業収益性の向上を促進

- GX推進機構等による**出資・債務保証等の金融支援**（既存支援）
- 価格低減を前提とした、真に競争力のある製品に対する**需要創造支援**（今後具体化）

## 国家戦略特区（東京圏）

「世界一ビジネスがしやすい環境」創出に向け、規制・制度に関する特例措置などの改革を実施

**特例措置の活用**や**新たな特例の創設提案**が可能

## 都市再生緊急整備地域（浜川崎駅周辺地域）

都市の再生の拠点として、都市開発事業等を通じて緊急かつ重点的に市街地の整備を推進する地域。**都市計画の特例**、民間プロジェクトに対する**金融・税制措置**を実施

## セレクト神奈川NEXT

対象 産 業：脱炭素、先端素材関連産業ほか

※**研究所は全産業分野が対象**

業 種：製造業ほか

投資額：大企業20億（中小5千万）円以上

雇 用：大企業30（中小10）人以上

### ①企業立地促進補助金

中小企業 大企業

補助 ・土地/建物/設備等投資額×3(6)/6(12)%  
・上限5(10)億円

### ②税制措置

補助 ・不動産取得税の2分の1軽減

### ③企業立地促進融資

融資 ・事業費80%以内（最大10億円）  
・融資期間20年以内

### ④企業誘致促進賃料補助金

補助 ・賃料月額額の3分の1（2分の1）  
・上限600（900）万円  
・期間：6か月（操業開始時点から）

※（ ）内は特区制度活用時

制度の活用可否については、各制度の要件（対象・事業内容等）をHP等でご確認ください。

## 川崎臨海部産業競争力強化促進補助金

対象①

- ・製造業、操業年数不問
- ・温室効果ガス削減に寄与する**設備投資等**

補助①

- ・投下固定資産額：20億円以上×3(5)%
- ・上限5億円

対象②

- ・川崎カーボンニュートラルコンビナート構想の推進に資する**設備投資等**
- ・操業年数不問

補助②

- ・投下固定資産額：3億円以上×5%
- ・上限5億円

※（ ）内は研究所の場合

## 川崎臨海部研究開発機能強化補助金（イノバート川崎ネクスト）

	対象	投下固定資産額	常用雇用者数	補助率	補助上限
研究施設整備支援	自社の研究施設の新設	50億円以上 (中小:5億円以上)	50人以上 (中小:10人以上)	研究所 12% 事務所・工場 9%	20億円
	賃貸型R&D施設の新設	20億円以上 (中小企業は5億円以上)	—	6%	

	対象要件	補助内容
テナント入居者支援	上記の <b>賃貸型R&amp;D施設に入居するテナント事業者</b>	入居後5年間、 <b>法人市民税（法人税割）又は固定資産税（償却資産）相当額</b> を補助